

日立ビジネス

みらい創造

2009 年 4 月 21 日 日立ビジネスソリューション株式会社

ログ連携ソリューション

「Log Converter for JP1/NETM/Audit」を販売開始

~ JP1/NETM/AuditとTripwireの連携によるシステム変更の統合管理を実現 ~

日立ビジネスソリューション株式会社(横浜市中区桜木町、取締役社長 木村 伊九夫、資本金 35億6千万円)では、ITシステム全体におけるさまざまな変更を管理するトリップワイヤ・ジャパン株式会社殿のセキュリティ製品「Tripwire」シリーズを販売しておりますが、このたび、そのシリーズ製品「Tripwire Enterprise (※1)」と株式会社日立製作所殿の内部統制強化を支援する監査証跡管理製品「JP1/NETM/Audit (※2)」とを連携する「Log Converter for JP1/NETM/Audit」を開発し、2009年4月21日より販売開始することを発表します。

昨今、内部統制やPCI DSS(※3)の監査などでITシステムの有効性を示す証跡を求められており、ITシステムにおけるログ管理の必要性が高まっています。内部統制の有効性を保証するためには、あらかじめ決められた手順に従ってITシステムが運用されなければなりません。また、その手順と実際の操作の整合性を確認するための証跡も必要になります。そのため、証跡としての運用操作ログ・変更管理ログの取得や管理の重要性が増しています。

このような状況を踏まえ、当社では運用操作ログ・変更管理ログの取得と統合管理の実現を支援するため、「Log Converter for JP1/NETM/Audit」を開発しました。

「Log Converter for JP1/NETM/Audit」は、「Tripwire Enterprise」で収集したITシステム全体のさまざまな変更管理ログを「JP1/NETM/Audit」用に変換する製品です。

「JP1/NETM/Audit」と「Tripwire Enterprise」を連携することで、「JP1/NETM/Audit」の監査ログ収集対象 範囲である運用ログ・OSのアクセスログに加えて、「Tripwire Enterprise」で収集した変更管理ログも対象となり、ログの統合管理を実現し、情報セキュリティやIT全般統制の監査機能の強化を図ることができます。

※1:Tripwire Enterprise

Tripwire EnterpriseはITシステムの適正な状態を記録しておき、現在の状況と比較して企業の外部/内部からを問わず変更が加えられた場合に変更を検出し、「誰が・いつ・何を」変更したかを特定できます。サーバ・データベース・ディレクトリサーバ・ネットワーク機器などから構成される、ITシステム全体にかかわるさまざまな変更を一元管理・確認できるソフトウェアです。

※2:JP1/NETM/Audit

JP1/NETM/Auditは、日立製品(JP1・Cosminexus・HiRDB等)の運用ログ・OSのアクセスログ・任意のアプリケーションのログを認証記録として収集・蓄積し、効率的に一元管理するソフトウェアです。

また、JP1/NETM/Auditは、任意の条件指定によって証跡記録を抽出する検索機能や、ITの製品別、または事象別といった切り口で、証跡記録の発生件数をまとめる集計機能なども備えています。

*3:PCI DSS (Payment Card Industry Data Security Standard)

クレジットカード業界で策定された会員情報保護のためのセキュリティ対策基準

1. 製品の特長

(1) 書式変換機能

入力データの日付項目、時刻項目の書式を指定した書式に変換することができるため、Tripwire変更ログ項目をJP1/NETM/Audit入力フォーマット形式に変換することができます。 (例. YYYYMMDD → YYYY/MM/DD、hh:mm:ss.fff → hh:mm:ss.ff)

(2) 項目編集機能

入力データの文字列に対して、レコードの全体出力・部分出力の選択が可能です。

(3) 項目入替機能

入力データの項目を入れ替えて指定することで、出力データの項目位置を変更することができます。

(4) 出力フォーマット指定機能

指定した出力フォーマット(CSV形式、タブ形式)に変換してファイルを出力することができます。

(5) 定義ファイル設定機能

書式変換、項目編集、項目入替などの変換ルールが定義される変換定義ファイルの設定は、GUI画面により簡単に行うことができます。また変換定義ファイルはパターンごとに複数作成することが可能で用途に応じて追加、編集ができます。

(6) バッチ処理機能

ログ変換エンジンはコマンドライン型プログラム(※4)であるため、バッチ・スクリプトや各種ジョブ・スケジューラといった他のバッチ処理プログラムから利用することが可能です。コマンドラインの引数として、入力ファイル、出力ファイル、変換ルールを指定した変換定義ファイルを指定します。

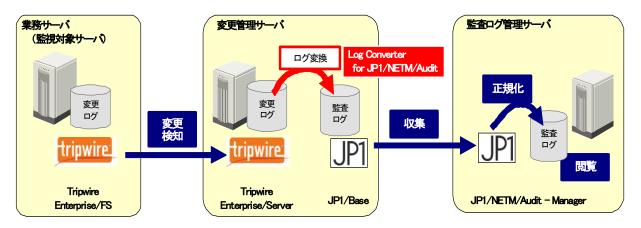
※4:コマンドライン型プログラム

コマンドプロンプトなどで、実行するプログラム名称をコマンドとして入力して実行可能なプログラム の形式

2. 製品の利用イメージ

(1) JP1/NETM/Audit-Tripwire Enterprise 連携

「Tripwire Enterprise」で収集したシステム変更ログを「Log Converter for JP1/NETM/Audit」にて「JP1/NETM/Audit」に取り込む形式に変換し、ログを一元管理することができます。



注)上記構成は Log Converter for JP1/NETM/Audit の他に Tripwire Enterprise/FS、Tripwire Enterprise/Server、JP1/Base、JP1/NETM/Audit - Manager が別途必要です。

3. 動作環境

(1) 製品動作環境

No.	種別	種別 動作環境および推奨スペック			
1	前提OS	Microsoft Windows Server 2003 ,Standard Edition(SP1、SP2) 32bit版			
		Microsoft Windows Server 2003 R2 ,Standard Edition(SP1) 32bit版			
2	前提ソフトウェア	Microsoft .NET Framework 2.0			
3	推奨ハードウェア	CPU: Intel Pentium Dual-Core 2GHz以上推奨			
		メモリ:512MB以上推奨			
		HDD:512MB以上の空き領域			

(2) 連携製品動作環境

- ①Tripwire Enterprise/Server 7
- ②JP1/Base 08-51
- ③JP1/NETM/Audit Manager 08-51

4. 販売開始日

2009年4月21日

5. 提供価格

No.	品名	形名	標準価格(税込)	備考
1	Log Converter for JP1/NETM/Audit	P-TWT001	126,000 円	パッケージ本体、 ソフトウェアライセンス(1サーバ分)
2	Log Converter for JP1/NETM/Audit サポートサービス	M-TWT001	25,200 円	問い合わせ対応、障害調査(リモート)、 リビジョンアップ(期間:1年間)

6. 販売目標

「IT 変更管理ソリューション Tripwire」全体として今後1年間で5千万円

7. お問い合わせ先

日立ビジネスソリューション株式会社 営業企画本部

TEL:045-224-6754 FAX:045-224-6719

E-mail: event@hitachi-business.com

製品紹介ページ:http://hitachi-business.com/products/system/internal_control/tripwire/index.html

■個人情報の取り扱いについて

本お問い合わせ先に送られる個人情報は、ご本人さま、またはお客さまの承諾なく以下に定める目的以外での利用や第三者への開示等はいたしません。

お問い合わせへの回答やご本人さま、またはお客さまに有益と思われるサービス、製品の情報を DM・電話等でご案内させていただく場合がございます。

配信停止・情報の訂正・削除等をご希望の方は、event@hitachi-business.comにご連絡ください。

連携製品開発元

•Tripwire Enterprise トリップワイヤ・ジャパン株式会社(http://www.tripwire.co.jp/)

•JP1/NETM/Audit 株式会社日立製作所(http://www.hitachi.co.jp/jp1/)

8. 登録商標について

- ・Tripwire は、Tripwire Inc.の登録商標です。
- •Microsoft、Windows、Windows Server は、米国およびその他の国における米国 Microsoft Corp.の 登録商標です。
- ・本文中に記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

日立ビジネスソリューション株式会社

〒231-0062 神奈川県横浜市中区桜木町一丁目1番地8 電 話 (045)224-6111(代表) FAX (045)224-6119 ホームページ http://hitachi-business.com/

